

ふたは

秋号

オープンカンファレンスを実施しました

9月24日(火)、当院の大会議室にて「第62回オープンカンファレンス」を開催し、58名の方にご来場いただきました。

今回は「慢性痛・神経障害性疼痛」をテーマに当院の河本昌志院長が講師をつとめました。終了後には日々現場で患者さんの痛みと向き合われている皆さんからの活発な質疑応答も行われ、有意義な会となりました。

当院では地域医療連携の促進及び発展を目的として、院内と院外の講師を交互に年2回以上オープンカンファレンスを開催しています。

次回は2020年1月に開催いたします。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。



第63回オープンカンファレンス

日時：2020年1月29日(水) 19:00 - 20:30

テーマ：「日本における循環器疾患のエビデンス」

講師：大阪国立循環器病センター
理事長 小川久雄先生

※ 詳細は決まり次第、当院HP等でご案内します

開放病床についてのご案内

日頃より、地域医療連携にご理解とご協力いただき感謝申し上げます。

当院は、患者さんに安心と安全な医療の提供ができるように病診・病病連携を図り、東区の中核病院としての役割を担えるよう取り組んでいます。特に地域の第一線で診療する「かかりつけ医」の先生方と役割分担し、日常の健康管理を「かかりつけ医」で行い、定期的な専門外来チェックや検査等でご紹介を頂いています。

このたび、さらなる地域医療連携の推進・充実を図り、2016年6月から休止していました『開放病床』の運用を再開する予定です。

『開放病床』をご利用頂いた場合は、診断・治療方針についてかかりつけ医の医師と当院医師と相談して行えます。また退院後はかかりつけ医の医師が治療を継続して行うことができます。

『患者さんを地域全体で治すこと＝住み慣れた地域で安心して生活できる』ためにも是非ご利用ください。

(詳細は事後にお知らせします。)

患者支援センター開設について

2019年6月、当院に「患者支援センター」が誕生しました。

患者支援センターは、地域連携室と患者支援室で成り立っており、協力しながら患者支援に取り組んでいます。患者支援室の役割について簡単に説明いたします。

患者支援室には下記の3つの部門があります。

- ① **入退院センター**：入院時の受付、予定入院患者へのオリエンテーション・情報収集を行い、入院前の支援を行います。
- ② **退院支援部門**：退院支援の専門の看護師・医療ソーシャルワーカーが入院前からの情報提供を受け、退院支援の必要な患者に対し、入院早期に病棟・地域と連携しながら、安心して退院いただけるように支援します。
- ③ **患者相談窓口**：患者さん・患者さんご家族の相談を受け、必要時は適切な回答者や窓口を紹介し、安心して医療が受けられるように支援します。また、診断書受付にも対応します。



●●● お問い合わせ ●●●

患者支援センター TEL : 082-262-1372

新任ドクターのご紹介

今年の5月より、大田先生が就任されました。

おた はるか
眼科一般医長 **大田 遥** 先生

<先生より一言>

丁寧でわかりやすい説明を心掛けています。
どうぞよろしくお願い致します。

送迎車を導入しました

地域医療連携の一環として、車いす対応の送迎車を新たに導入いたしました。福祉車両として車いすのまま乗車いただけます。多くの患者さんにご利用いただけるよう努めてまいります。



ふれあい看護体験をおこないました

7月25日、当院において、広島県看護協会のふれあい看護体験に中高生20名が参加しました。

病棟において看護実践の見学、老人疑似体験、救急看護、リハビリ療法の見学などを行いました。将来の夢として看護師を目指している学生は、看護衣を着て看護体験ができ、楽しく有意義であったと笑顔で語ってくれました。



ご老人の身体的負担、疑似体験の様子です



PUSH PROJECT（心肺蘇生）イベントを実施しました

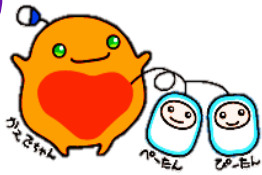
8月10日は日本心臓財団が定める「健康ハートの日」ということで、当院にて広島PUSHプロジェクトのイベント、『院内スタンプラリー～AEDはどこにある？～』、『救急車見学』『心肺蘇生法講習』が実施されました。

参加者は総勢38名となり、日本光電のAEDキャラクターである、「かえでちゃん」も来院するなど、大変盛り上がった様子となりました。

PUSHプロジェクトとは、一般市民の方にAEDの使用法、心肺蘇生法を広めることで、突然倒れた方の救命率向上を目指すことを目的に活動している団体です。今後もこのような活動を続けていきたいと思っております。



かえでちゃん
～ CAEDE ～
CPR AED Expert



緩和ケア病棟イベントのご紹介

緩和ケア病棟では10月16日に月1回のイベントにゲストとして「あんさんぶる 七のおと」を迎え、コンサートを開催しました。

音楽を聴き、涙される方や手をたたき共に歌われる方。演奏中、スマートフォンを片手に録画を撮られる方など多様に楽しまれておられました。音楽によって患者さんやご家族がともにリラックスでき、癒しの時間が共有できたのではないかと思います。今後もイベントを充実させ、皆さまに気分転換やお楽しみいただける時間を提供していきたいと思っております。



前回の病院だよりについて(訂正)

今年の3月に発行しました病院だより第7号にて医師名に誤りがございました。4月より就任した整形外科医の氏名を、木戸 祐基(きど ゆうき)と表記しましたが、正しくは木戸 佑基(きど ゆうき)です。ここに訂正いたします。



院内教室のご案内



当院では糖尿病教室（基礎コース・応用コース）、心臓病教室、介護予防教室（ツバメ塾）の集団教室を開催しております。

病気が気になる方、ご家族の健康が心配な方、どなたでもご参加いただけます。

糖尿病教室について

11月14日は世界糖尿病デーです。

糖尿病が強く疑われる者は約1000万人と推定され増加傾向です。

JR広島病院では医師・看護師・薬剤師・理学療法士・臨床検査技師・管理栄養士で糖尿病教室を開催しています。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

●●●お問い合わせ●●●

内科外来 TEL: 082-262-1172



★12月の予定★

■ 糖尿病教室（基礎コース）

12/9（月）医師による「糖尿病について」

12/10（火）検査技師による「糖尿病の検査」

理学療法士による「運動療法」

12/11（水）薬剤師による「糖尿病の治療薬」

12/12（木）看護師による「日常生活の工夫」

12/13（金）管理栄養士による「食事療法」

■ 糖尿病教室（応用コース）

12/17（火）医師による「糖尿病と心血管病」

看護師による「シックデイについて」

心臓病教室について

■ 近日のスケジュール

11/28（木）管理栄養士「減塩のあったかお鍋を作ってみよう!」

12/26（木）医師「血圧異常と心不全」

介護予防教室について



■ 近日のスケジュール

11/20（水）薬剤師「知っておきたい薬の知識」

12/11（水）管理栄養士「嚥下食について」

70歳以上の方で広島市のいきいき活動ポイントの手帳をお持ちの方は、ご持参ください。1ポイントがたまります。



今後のスケジュールに関しましては当院、ホームページをご覧ください。

当院スタッフと一緒に実りの秋に学びませんか？

JR広島病院 HP: <http://www.jrhh.or.jp/>

